

会計名			刈谷知立環境組合分担事業				担当部	産業環境部	
一般会計							担当課	ごみ減量推進課	
款	項	目					担当係	資源・管理係	
4	2	2							
PLAN 事業概要 計画	総合計画 施策体系	分野	産業環境						
		基本施策	環境						
		施策の内容	循環型社会の形成推進						
	目的	市内で発生したごみを処理する役を担う刈谷知立環境組合を運営することにより、ごみの適正処理を図る。			主たる内容	刈谷知立環境組合の運営に資する事業費の分担金を負担する。			
	位置づけ	関連計画							
		根拠法令							
		対象者	刈谷知立環境組合		事業期間	昭和41年度～			
		実施方法	<input type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input checked="" type="checkbox"/> その他						
	BDO 事業実績 実施	3年度実績		4年度実績		5年度実績		6年度計画	
		分担金 ・刈谷市 1,271,228千円 ・知立市 709,051千円		分担金 ・刈谷市 1,080,488千円 ・知立市 600,821千円		分担金 ・刈谷市 1,034,624千円 ・知立市 576,258千円		分担金 ・刈谷市 1,012,368千円 ・知立市 565,072千円	
成果		分担金を適正に支出することができた。							
課題									
指標名称（単位）				実績値		目標値			
				3年度	4年度	5年度	6年度	8年度	
活動指標		可燃ごみ処理量（t）			42,670	42,443	40,919	40,633	40,633
活動指標		粗大ごみ処理量（t）			2,792	2,382	1,918	1,884	1,884
他市との比較検証		令和5年度分担金 刈谷市 1,034,624千円 知立市 576,258千円							
C 事業コスト		単位：千円		3年度（決算）	4年度（決算）	5年度（決算）	6年度（予算）	5年度事業費内訳	
	事業費①		1,271,228	1,080,488	1,034,624	1,012,368	合計 1,034,624,000円		
	財源	特定財源	0	0	0	0	負担金、補助及び交付金 1,034,624,000円		
		一般財源	1,271,228	1,080,488	1,034,624	1,012,368			
	職員人件費②		757	753	767	775			
	総事業費（①+②）		1,271,985	1,081,241	1,035,391	1,013,143			
	建設事業	全体事業費（単位：千円）		0		5年度特定財源名称			
5年度までの累積事業費		0							
7年度以降の事業費見込		0							

会計名			刈谷知立環境組合分担事業	担当部	産業環境部
一般会計				担当課	ごみ減量推進課
款	項	目		担当係	資源・管理係
4	2	2			
C H E D C K ハ 評 価 シ ト	各視点からの評価			評価の理由	
	必要性	<ul style="list-style-type: none"> <li>法的業務</li> <li>市民ニーズ、社会需要</li> <li>市民生活上必要である など</li> </ul>		高い	廃棄物の処理及び清掃に関する法律に従い、市内の一般廃棄物を適正に処理する必要がある。
	効率性	<ul style="list-style-type: none"> <li>コストの節減、費用対効果</li> <li>執行体制の効率性</li> <li>手段の最適性 など</li> </ul>		普通	刈谷市と知立市で、それぞれの人口やごみ搬入量に基づいた費用を分担している。
	妥当性	<ul style="list-style-type: none"> <li>市が主体となって実施すべき事業であるか</li> <li>総合計画との整合性 など</li> </ul>		高い	一般廃棄物処理は市の業務であるため、適正に運営する必要がある。
	施策への貢献度	<ul style="list-style-type: none"> <li>施策への貢献度</li> <li>目標達成度</li> <li>市民サービスへの効果 など</li> </ul>		普通	市民の生活環境の保全に寄与している。
	今後の方向性			<input type="checkbox"/> 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 改善・効率化 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 終期設定 <input type="checkbox"/> 休止・廃止	
市内で発生したごみを継続的に適正に処理する必要がある。					

会計名 一般会計			ごみ散乱防止・減量推進事業				担当部	産業環境部		
款	項	目					担当課	ごみ減量推進課		
4	2	1					担当係	減量・収集係		
PLAN 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野	産業環境							
		基本施策	環境							
		施策の内容	循環型社会の形成推進							
	目的	ごみの散乱防止および減量の啓発を図る。		主たる内容	○ごみ散乱防止推進員による啓発指導 ○530運動をはじめとする清掃活動の推進 ○ごみ散乱防止推進員会議の開催 ○ごみ減量化推進会議の開催 ○監視カメラ等の設置及び維持管理					
	位置づけ	関連計画	刈谷市一般廃棄物処理基本計画、ごみ散乱防止実施計画							
			根拠法令	廃棄物の処理及び清掃に関する法律、空き缶等ごみ散乱防止条例、ごみ減量化推進会議設置要綱						
			対象者	市民及び地区		事業期間	平成8年度～			
			実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input checked="" type="checkbox"/> その他						
	B 事業 D 実績 O ハ 実 施 V	3年度実績		4年度実績		5年度実績		6年度計画		
		・ごみ散乱防止推進員を35人委嘱（うち10人が新任） ・ごみ散乱防止推進員会議 書面会議 ・ごみ減量化推進会議 年1回		・ごみ散乱防止推進員を35人委嘱（うち15人が新任） ・ごみ散乱防止推進員会議 書面会議 ・ごみ減量化推進会議 年2回		・ごみ散乱防止推進員を35人委嘱 ・ごみ散乱防止推進員会議 年1回 ・ごみ減量化推進会議 年3回		・ごみ散乱防止推進員を35人委嘱 ・ごみ散乱防止推進員会議 年1回 ・ごみ減量化推進会議 年2回		
成果		ごみ散乱防止推進員が地域と行政とのパイプ役となりながら、各地区における啓発指導や清掃活動及び不法投棄防止に積極的に取り組み、環境美化の推進が図られた。また、ごみ減量化推進会議において、実績報告、書面表決による意見聴取を行い、ごみの減量化施策についての情報共有を図った。								
課題		啓発看板等の設置やごみ散乱防止のパトロールを定期に実施し、ごみ散乱・不法投棄の減少に努めたが、ごみ散乱・不法投棄に関する苦情件数の目標値（50件）を上回る苦情があった。苦情件数の減少を目指し、より一層の不法投棄防止のための啓発を行っていかなければならない。								
指標		指標名称（単位）		実績値			目標値			
成果指標	ごみ散乱・不法投棄に関する苦情件数（件）		3年度	4年度	5年度	6年度	8年度			
指標			55	53	57	50	50			
他市との比較検証	安城市、高浜市、知立市などにおいてもごみ散乱防止や環境美化の推進を役割とした委嘱を行っている。									
C 事業 コスト 建設事業	単位：千円		3年度（決算）	4年度（決算）	5年度（決算）	6年度（予算）	5年度 事業費内訳			
	事業費 ①		255	318	1,015	1,169	合計 1,015,495 円			
	財源	特定財源	0	0	0	0	報償費 637,700 円			
		一般財源	255	318	1,015	1,169	需用費 377,795 円			
	職員人件費 ②		908	904	1,381	1,396				
	総事業費（①+②）		1,163	1,222	2,396	2,565				
	建設事業	全体事業費（単位：千円）		0		5年度特定財源名称				
5年度までの累積事業費		0								
7年度以降の事業費見込		0								

会計名			廃棄物システム管理事業				担当部	産業環境部			
一般会計							担当課	ごみ減量推進課			
款	項	目					担当係	減量・収集係			
4	2	2									
PLAN概要 計画V	総合計画 施策体系	分野	産業環境								
		基本施策	環境								
		施策の内容	循環型社会の形成推進								
	目的	ごみステーション等管理システム及びごみ・し尿処理手数料システムを活用し、関係事務を適正かつ効率的に執行する。			主たる内容	○システムの保守管理					
	位置づけ	関連計画									
		根拠法令	刈谷市廃棄物の減量及び適正処理に関する条例								
		対象者	対象者を限定せず			事業期間	平成19年度～				
		実施方法	<input type="checkbox"/> 直営 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他								
	BDO実績 実施V	3年度実績		4年度実績		5年度実績		6年度計画			
		・データ更新、システム保守管理		・データ更新、システム保守管理		・データ更新、システム保守管理 ・システム改修		・データ更新、システム保守管理			
成果		システムの導入により、ごみ処理及びし尿処理手数料の情報の共有管理及び有効活用が図られているとともに、ごみ・し尿処理手数料の徴収事務を適正かつ円滑に行うことができた。									
課題											
指標名称（単位）				実績値			目標値				
				3年度	4年度	5年度	6年度	8年度			
成果指標		ごみ処理手数料関連システム管理件数（件）			342	340	324	324	324		
成果指標		し尿処理手数料関連システム管理件数（件）			1,037	1,076	968	968	968		
他市との比較検証		本市独自のシステムを導入している。									
C事業コスト		単位：千円		3年度（決算）	4年度（決算）	5年度（決算）	6年度（予算）	5年度事業費内訳			
	事業費①		1,158	1,107	4,653	1,208	合計 4,652,637円				
	財源	特定財源	0	0	0	0	需用費 180,180円				
		一般財源	1,158	1,107	4,653	1,208	委託料 4,341,920円				
	職員人件費②		1,628	1,619	1,650	1,667	使用料及び賃借料 130,537円				
	総事業費（①+②）		2,786	2,726	6,303	2,875					
	建設事業	全体事業費（単位：千円）		0		5年度特定財源名称					
		5年度までの累積事業費		0							
7年度以降の事業費見込		0									

会計名 一般会計			自動車購入等事業				担当部	産業環境部		
款	項	目					担当課	ごみ減量推進課		
4	2	2					担当係	資源・管理係		
PLAN 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野	産業環境							
		基本施策	環境							
		施策の内容	循環型社会の形成推進							
	目的	老朽化した公用車を更新する。			主たる内容	業務の安全確保及び円滑化を図るため、ごみ収集用・不燃物埋立場管理用等として公用車（塵芥車等）を更新する。				
	位置づけ									
	関連計画									
	根拠法令									
	対象者	市職員			事業期間	～				
	実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他								
	B 事業実績 D 実績 O 実績 V	3年度実績		4年度実績		5年度実績		6年度計画		
_____		・フォークリフト 1台 （R3繰越分） ・塵芥車 1台		_____		・塵芥車 2台 （R5繰越分） ・塵芥車 1台				
成果		更新計画に基づき必要車両を購入した。								
課題		物価上昇や半導体不足等の影響により、車両価格の高騰や納期の遅延が懸念される。								
指標名称（単位）				実績値			目標値			
				3年度	4年度	5年度	6年度	8年度		
指標										
指標										
他市との比較検証										
C 事業コスト V	単位：千円		3年度（決算）	4年度（決算）	5年度（決算）	6年度（予算）	5年度事業費内訳			
	事業費 ①		0	14,417	0	43,683	合計 0円			
	財源	特定財源	0	9,469	0	10,652				
		一般財源	0	4,948	0	33,031				
	職員人件費 ②		795	791	614	620				
	総事業費（①+②）		795	15,208	614	44,303				
	建設事業	全体事業費（単位：千円）		0		5年度特定財源名称				
5年度までの累積事業費		0								
7年度以降の事業費見込		0								

会計名			一般会計 <b>ごみ収集業務事業</b>				担当部	産業環境部	
款	項	目					担当課	ごみ減量推進課	
4	2	2					担当係	減量・収集係	
PLAN概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野	産業環境			主たる内容	○ごみの適正な分別排出の周知啓発 ○可燃ごみ、不燃ごみ、空き缶・金属類及びアルミ缶の分別収集		
		基本施策	環境						
		施策の内容	循環型社会の形成推進						
	目的	可燃ごみ等を分別収集し、ごみの減量やリサイクルの推進を図る。							
	位置づけ	関連計画	刈谷市一般廃棄物処理基本計画						
		根拠法令	廃棄物の処理及び清掃に関する法律、刈谷市廃棄物の減量及び適正処理に関する条例						
		対象者	市民及び事業者	事業期間	昭和41年度～				
		実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他						
	B D O 実績 V	3年度実績		4年度実績		5年度実績		6年度計画	
		・ごみ分別収集協力報償金を全地区に交付 ・クリーンカレンダーの作成 ・全戸配布 <収集量> ・可燃ごみ 25,253 t ・不燃ごみ 829 t ・空き缶・金属類 214 t ・アルミ缶 92 t		・ごみ分別収集協力報償金を全地区に交付 ・クリーンカレンダー、ごみの分け方・出し方ガイドブックの作成・全戸配布 <収集量> ・可燃ごみ 24,844 t ・不燃ごみ 735 t ・空き缶・金属類 191 t ・アルミ缶 88 t		・ごみ分別収集協力報償金を全地区に交付 ・クリーンカレンダーの作成 ・全戸配布 <収集量> ・可燃ごみ 23,544 t ・不燃ごみ 689 t ・空き缶・金属類 179 t ・アルミ缶 84 t		・ごみ分別収集協力報償金を全地区に交付 ・クリーンカレンダー、ごみの分け方・出し方ガイドブックの作成・全戸配布 <収集量> ・可燃ごみ 23,544 t ・不燃ごみ 689 t ・空き缶・金属類 179 t ・アルミ缶 84 t	
成果		ごみの分別やりサイクルに対する意識向上が図られた。							
課題		地域や集合住宅管理者等と連携を図り、ごみの発生抑制及び適正な分別排出の一層の促進が求められる。							
指標名称（単位）			実績値			目標値			
			3年度	4年度	5年度	6年度	8年度		
成果指標		ごみ処理量（t）		50,566	49,815	47,592	47,592	47,592	
指標									
他市との比較検証		処理しなければならないごみの1人1日当たりの排出量（3年度851g⇒4年度838g）は県平均（3年度718g⇒4年度709g）を上回っており、一層のごみの発生抑制及び適正な分別排出の促進を図る必要がある。							
C 事業 コスト V		単位：千円		3年度（決算）	4年度（決算）	5年度（決算）	6年度（予算）	5年度事業費内訳	
	事業費①		396,490	404,797	402,294	441,652	合計	402,293,971円	
	財源	特定財源	6,429	7,010	5,714	5,339	報酬	34,768,974円	
		一般財源	390,061	397,787	396,580	436,313	職員手当等	5,825,960円	
	職員人件費②		105,991	105,409	108,187	109,323	報償費	5,025,860円	
	総事業費（①+②）		502,481	510,206	510,481	550,975	旅費	456,880円	
	建設事業	全体事業費（単位：千円）		0		5年度特定財源名称		需用費	26,090,329円
5年度までの累積事業費		0		ごみ処理手数料、粗大ごみ処理手数料、自動車事故共済保険金収入、広告料収入		役務費	1,109,278円		
7年度以降の事業費見込		0				委託料	328,753,660円		
						補償、補填及び賠償金	17,130円		
						公課費	245,900円		

会計名			ガラスビン収集処理事業				担当部	産業環境部		
一般会計							担当課	ごみ減量推進課		
款	項	目					担当係	減量・収集係		
4	2	2								
PLAN 事業概要 計画V	総合計画 施策体系	分野	産業環境							
		基本施策	環境							
		施策の内容	循環型社会の形成推進							
	目的	空きビンを分別収集処理し、ごみの減量やリサイクルの推進を図る。			主たる内容	○空きビンの収集運搬及び中間処理				
	位置づけ	関連計画	刈谷市一般廃棄物処理基本計画							
		根拠法令	廃棄物の処理及び清掃に関する法律							
		対象者	市民		事業期間	昭和57年度～				
		実施方法	<input type="checkbox"/> 直営 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他							
	BDO 事業実績 計画V	3年度実績		4年度実績		5年度実績		6年度計画		
		・月2回収集 ・収集量 592 t ・処理量 670 t（資源回収所直接搬入分の78 tを含む）		・月2回収集 ・収集量 608 t ・処理量 680 t（資源回収所直接搬入分の72 tを含む）		・月2回収集 ・収集量 597 t ・処理量 682 t（資源回収所直接搬入分の85 tを含む）		・月2回収集 ・収集量 597 t ・処理量 682 t		
成果		ごみの発生抑制やガラスビンのリサイクルを推進し、不燃物埋立場の埋立てへの減容が図られた。								
課題		地域や集合住宅管理者等と連携を図り、ごみの適正な分別排出の一層の促進が求められる。								
指標名称（単位）				実績値			目標値			
				3年度	4年度	5年度	6年度	8年度		
活動指標		収集量（t）			592	608	597	597	597	
成果指標		処理量（t）			670	680	682	682	682	
他市との比較検証										
C 事業コスト		単位：千円		3年度（決算）	4年度（決算）	5年度（決算）	6年度（予算）	5年度事業費内訳		
	事業費①		42,366	42,699	43,026	44,818	合計		43,026,192 円	
	財源	特定財源	0	0	0	0	委託料		43,026,192 円	
		一般財源	42,366	42,699	43,026	44,818				
	職員人件費②		2,082	2,071	2,394	2,520				
	総事業費（①+②）		44,448	44,770	45,420	47,338				
	建設事業	全体事業費（単位：千円）		0		5年度特定財源名称				
		5年度までの累積事業費		0						
7年度以降の事業費見込		0								

会計名			ペットボトル収集処理事業				担当部	産業環境部	
一般会計							担当課	ごみ減量推進課	
款	項	目					担当係	減量・収集係	
4	2	2							
PLAN 事業概要 計画	総合計画 施策体系	分野	産業環境						
		基本施策	環境						
		施策の内容	循環型社会の形成推進						
	目的	ペットボトルを分別収集処理し、ごみの減量やリサイクルの推進を図る。			主たる内容	○ペットボトルの収集運搬及び中間処理			
	位置づけ	関連計画	刈谷市一般廃棄物処理基本計画						
			根拠法令	廃棄物の処理及び清掃に関する法律					
		対象者	市民		事業期間	平成9年度 ~			
		実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他						
	D 実績 O 実施	3年度実績		4年度実績		5年度実績		6年度計画	
		・月2回収集 ・収集量 311 t ・処理量 347 t（資源回収所・クリーンセンター直接搬入分の36 tを含む）		・月2回収集 ・収集量 308 t ・処理量 345 t（資源回収所・クリーンセンター直接搬入分の37 tを含む）		・月2回収集 ・収集量 307 t ・処理量 343 t（資源回収所・クリーンセンター直接搬入分の36 tを含む）		・月2回収集 ・収集量 307 t ・処理量 343 t	
成果		ペットボトルのボトルt o ボトルリサイクルに関する協定に基づき、適正に水平リサイクルを実施することができた。							
課題		地域や集合住宅管理者等と連携を図り、ごみの適正な分別排出の一層の促進が求められる。							
指標名称（単位）				実績値		目標値			
				3年度	4年度	5年度	6年度	8年度	
活動指標		収集量（t）			311	308	307	307	307
成果指標		処理量（t）			347	345	343	343	343
他市との比較検証									
C 事業 コスト		単位：千円		3年度（決算）	4年度（決算）	5年度（決算）	6年度（予算）	5年度事業費内訳	
	事業費 ①		31,359	31,506	32,053	33,786	合計	32,052,660 円	
	財源	特定財源	3,162	3,366	3,646	4,229	役務費	3,646,260 円	
		一般財源	28,197	28,140	28,407	29,557	委託料	28,406,400 円	
	職員人件費 ②		11,508	11,444	11,947	12,173			
	総事業費（①+②）		42,867	42,950	44,000	45,959			
	建設事業	全体事業費（単位：千円）		0		5年度特定財源名称			
		5年度までの累積事業費		0		資源売却収入			
7年度以降の事業費見込		0							

会計名			プラスチック製容器包装収集処理事業				担当部	産業環境部		
一般会計							担当課	ごみ減量推進課		
款	項	目					担当係	減量・収集係		
4	2	2								
PLAN 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野	産業環境							
		基本施策	環境							
		施策の内容	循環型社会の形成推進							
	目的	プラスチック製容器包装を分別収集処理し、ごみの減量やリサイクルの推進を図る。			主たる内容	○プラスチック製容器包装の収集運搬及び中間処理				
	位置づけ	関連計画	刈谷市一般廃棄物処理基本計画							
			根拠法令	廃棄物の処理及び清掃に関する法律						
		対象者	市民		事業期間	平成13年度～				
		実施方法	<input type="checkbox"/> 直営 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他							
	B 事業実績 D 実績 O 実績 A 実績 V	3年度実績		4年度実績		5年度実績		6年度計画		
		・週1回収集 ・収集量 1,171 t ・処理量 1,194 t（資源回収所直接搬入分の23 tを含む）		・週1回収集 ・収集量 1,141 t ・処理量 1,160 t（資源回収所直接搬入分の19 tを含む）		・週1回収集 ・収集量 1,078 t ・処理量 1,093 t（資源回収所直接搬入分の15 tを含む）		・週1回収集 ・収集量 1,078 t ・処理量 1,093 t		
成果		ごみの発生抑制やプラスチック製容器包装のリサイクルを推進し、可燃ごみへの排出量を減少させることができた。								
課題		地域や集合住宅管理者等と連携を図り、ごみの適正な分別排出の一層の促進が求められる。								
指標名称（単位）				実績値			目標値			
				3年度	4年度	5年度	6年度	8年度		
活動指標	収集量（t）			1,171	1,141	1,078	1,078	1,078		
成果指標	処理量（t）			1,194	1,160	1,093	1,093	1,093		
他市との比較検証										
C 事業コスト V	単位：千円		3年度（決算）	4年度（決算）	5年度（決算）	6年度（予算）	5年度事業費内訳			
	事業費①		75,580	76,196	78,293	83,988	合計	78,292,659 円		
	財源	特定財源	8,476	39,705	16,166	7,304	役務費	27,945,160 円		
		一般財源	67,104	36,491	62,127	76,684	委託料	50,347,499 円		
	職員人件費②		3,218	3,200	3,836	4,071				
	総事業費（①+②）		78,798	79,396	82,129	88,059				
	建設事業	全体事業費（単位：千円）		0		5年度特定財源名称				
5年度までの累積事業費		0		資源売却収入						
7年度以降の事業費見込		0								

会計名			紙製容器包装収集処理事業				担当部	産業環境部		
一般会計							担当課	ごみ減量推進課		
款	項	目					担当係	減量・収集係		
4	2	2								
PLAN 事業概要 計画	総合計画 施策体系	分野	産業環境							
		基本施策	環境							
		施策の内容	循環型社会の形成推進							
	目的	紙製容器包装を分別収集処理し、ごみの減量やリサイクルの推進を図る。				主たる内容	○紙製容器包装の収集運搬及び中間処理			
	位置づけ	関連計画	刈谷市一般廃棄物処理基本計画							
			根拠法令	廃棄物の処理及び清掃に関する法律						
		対象者	市民			事業期間	平成16年度～			
		実施方法	<input type="checkbox"/> 直営 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他							
	BDO 実績 実施	3年度実績		4年度実績		5年度実績		6年度計画		
		・月2回収集 ・収集量 218 t ・処理量 221 t（資源回収所直接搬入分の6 tを含み、誤排出の3 tを除く）		・月2回収集 ・収集量 216 t ・処理量 219 t（資源回収所直接搬入分の6 tを含み、誤排出の3 tを除く）		・月2回収集 ・収集量 204 t ・処理量 211 t（資源回収所直接搬入分の9 tを含み、誤排出の2 tを除く）		・月2回収集 ・収集量 204 t ・処理量 211 t		
成果		ごみの発生抑制や紙製容器包装のリサイクルを推進し、分別意識を向上させることができた。								
課題		地域や集合住宅管理者等と連携を図り、ごみの適正な分別排出の一層の促進が求められる。								
指標名称（単位）					実績値		目標値			
					3年度	4年度	5年度	6年度	8年度	
活動指標		収集量（t）	218		216	204	204	204		
成果指標		処理量（t）	221		219	211	211	211		
他市との比較検証										
C 事業コスト		単位：千円		3年度（決算）	4年度（決算）	5年度（決算）	6年度（予算）	5年度事業費内訳		
	事業費 ①		7,318	7,996	7,883	30,610	合計		7,882,994 円	
	財源	特定財源	0	0	0	0	委託料			
		一般財源	7,318	7,996	7,883	30,610	7,882,994 円			
	職員人件費 ②		908	904	921	930				
	総事業費（①+②）		8,226	8,900	8,804	31,540				
	建設事業	全体事業費（単位：千円）		0		5年度特定財源名称				
		5年度までの累積事業費		0						
7年度以降の事業費見込		0								

会計名			紙類回収事業				担当部	産業環境部	
一般会計							担当課	ごみ減量推進課	
款	項	目					担当係	減量・収集係	
4	2	2							
PLAN 事業概要 計画V	総合計画 施策体系	分野	産業環境						
		基本施策	環境						
		施策の内容	循環型社会の形成推進						
	目的	紙類を分別収集し、可燃ごみの減量やリサイクルの推進を図る。	主たる内容	○不燃（資源）ごみステーションにおける紙類（新聞・雑誌・段ボール）の分別収集					
	位置づけ	関連計画		刈谷市一般廃棄物処理基本計画					
			根拠法令	廃棄物の処理及び清掃に関する法律					
		対象者	市民	事業期間	平成21年度～				
		実施方法	<input type="checkbox"/> 直営 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他						
	BDO 事業実績 計画V	3年度実績		4年度実績		5年度実績		6年度計画	
		・月2回収集 ・収集量 449 t		・月2回収集 ・収集量 419 t		・月2回収集 ・収集量 384 t		・月2回収集 ・収集量 384 t	
成果		ステーション収集（約2,400箇所、月2回）による、排出の利便性を高め、可燃ごみに混入されていた紙類の分別排出の促進が図られた。							
課題		可燃ごみとしての排出を減少させるために、継続的に周知啓発を進め、資源物の分別排出の徹底を図ることが求められる。							
指標名称（単位）			実績値			目標値			
活動指標		収集量（t）	449	419	384	384	384	384	
他市との比較検証	安城市では、本市と同様に紙類のステーション収集（約2,800箇所）を実施している。 碧南市・高浜市では、拠点回収（約100～120箇所）であり、知立市では、市による収集は行っていない。								
C 事業コスト	単位：千円	3年度（決算）	4年度（決算）	5年度（決算）	6年度（予算）	5年度事業費内訳			
	事業費 ①	5,123	5,110	19,426	16,973	合計	19,426,000 円		
	財源	特定財源	5,123	5,110	19,426	16,973	委託料	19,426,000 円	
		一般財源	0	0	0	0			
	職員人件費 ②	1,741	1,732	2,049	2,171				
	総事業費（①+②）	6,864	6,842	21,475	19,144				
	建設事業	全体事業費（単位：千円）	0		5年度特定財源名称				
5年度までの累積事業費		0		資源売却収入					
7年度以降の事業費見込		0							

会計名 一般会計			粗大ごみ戸別収集業務事業				担当部	産業環境部		
款	項	目					担当課	ごみ減量推進課		
4	2	2					担当係	減量・収集係		
PLAN 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野	産業環境							
		基本施策	環境							
		施策の内容	循環型社会の形成推進							
	目的	粗大ごみを処理場へ直接搬入できない市民に対し、有料で戸別収集を行い、ごみの減量・適正排出及びリサイクルの推進を図る。			主たる内容	○粗大ごみの戸別有料収集				
	位置づけ	関連計画	刈谷市一般廃棄物処理基本計画							
		根拠法令	刈谷市廃棄物の減量及び適正処理に関する条例							
	対象者	市民		事業期間	平成3年度 ~					
	実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他								
	B 事業実績 D O 実施 V	3年度実績		4年度実績		5年度実績		6年度計画		
		・週1回収集 ・収集個数 2,862個 ・収集量 77 t		・週1回収集 ・収集個数 3,057個 ・収集量 76 t		・週1回収集 ・収集個数 2,879個 ・収集量 64 t		・週1回収集 ・収集個数 2,879個 ・収集量 64 t		
成果		戸別収集の受付を、専用電話により土・日曜日、祝日も行うとともに、粗大ごみ処理券をコンビニエンスストア等（5年度は44店舗）で販売し、市民の利便性の向上を図ることができた。								
課題		リサイクルショップやフリーマーケットの活用などの啓発に努め、不用品の再使用の促進が求められる。								
指標名称（単位）			実績値			目標値				
			3年度	4年度	5年度	6年度	8年度			
活動指標	収集量（t）		77	76	64	64	75			
指標										
他市との比較検証	処理しなければならないごみの1人1日当たりの排出量（3年度851g⇒4年度838g）は県平均（3年度718g⇒4年度709g）を上回っており、一層のごみの発生抑制及び適正な分別排出の促進を図る必要がある。									
C 事業コスト 建設事業	単位：千円		3年度（決算）	4年度（決算）	5年度（決算）	6年度（予算）	5年度事業費内訳			
	事業費 ①		2,043	2,046	1,967	2,468	合計 1,966,855 円			
	財源	特定財源	2,043	2,046	1,967	2,468	需用費 175,945 円			
		一般財源	0	0	0	0	役務費 207,460 円 委託料 1,583,450 円			
	職員人件費 ②		14,612	14,531	14,809	14,964				
	総事業費（①+②）		16,655	16,577	16,776	17,432				
	建設事業	全体事業費（単位：千円）		0		5年度特定財源名称				
5年度までの累積事業費		0		粗大ごみ処理手数料						
7年度以降の事業費見込		0								

会計名			不燃物埋立場資源回収指導事業				担当部	産業環境部			
一般会計							担当課	ごみ減量推進課			
款	項	目					担当係	資源・管理係			
4	2	2									
PLAN 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野	産業環境								
		基本施策	環境								
		施策の内容	循環型社会の形成推進								
	目的	資源の回収拠点を常設することにより、自己搬入の利便性を図る。			主たる内容	不燃物埋立場における資源の回収を指導する。					
	位置づけ	関連計画	刈谷市一般廃棄物処理基本計画								
			根拠法令	廃棄物の処理及び清掃に関する法律							
		対象者	市民		事業期間	平成13年度～					
		実施方法	<input type="checkbox"/> 直営 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他								
	B 事業実績 D O 実施 V	3年度実績		4年度実績		5年度実績		6年度計画			
		・資源回収所回収量 763 t		・資源回収所回収量 716 t		・資源回収所回収量 733 t		・資源回収所回収量 733 t			
成果		再利用可能な資源を回収し市民のリサイクル意識や自己搬入の利便性を高めた。									
課題		適正な分別指導の促進を更に図る。									
指標名称（単位）				実績値			目標値				
成果指標		資源回収所回収量（t）			3年度	4年度	5年度	6年度	8年度		
指標				763	716	733	733	733			
他市との比較検証	近隣市（安城市、知立市など）においても、資源ごみの拠点回収を行っている。										
C 事業コスト 建設事業	単位：千円		3年度（決算）	4年度（決算）	5年度（決算）	6年度（予算）	5年度事業費内訳				
	事業費①		12,826	13,372	13,371	15,622	合計	13,370,733 円			
	財源	特定財源	12,826	13,372	13,371	15,622	需用費	49,060 円			
		一般財源	0	0	0	0	役務費	9,759,873 円			
	職員人件費②		4,164	4,141	5,371	5,815	委託料	3,561,800 円			
	総事業費（①+②）		16,990	17,513	18,742	21,437					
	建設事業	全体事業費（単位：千円）		0		5年度特定財源名称					
5年度までの累積事業費		0		資源売却収入							
7年度以降の事業費見込		0									

会計名			犬猫等死体回収業務委託事業				担当部	産業環境部		
一般会計							担当課	ごみ減量推進課		
款	項	目					担当係	減量・収集係		
4	2	2								
PLAN 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野	産業環境							
		基本施策	環境							
		施策の内容	循環型社会の形成推進							
	目的	道路等の公共用地における小動物の死体回収を迅速かつ効率的に行い、公衆衛生の保持及び環境の美化を図る。				主たる内容	○小動物の死体回収業務委託			
	位置づけ	関連計画								
		根拠法令	廃棄物の処理及び清掃に関する法律							
		対象者	市民		事業期間	平成19年度～				
		実施方法	<input type="checkbox"/> 直営 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他							
	B 事業実績 D 実績 O 実施 V	3年度実績		4年度実績		5年度実績		6年度計画		
		・回収件数 335件 うち土・日曜日、祝日及び年末の回収件数42件		・回収件数 383件 うち土・日曜日、祝日及び年末の回収件数55件		・回収件数 363件 うち土・日曜日、祝日及び年末の回収件数54件		・回収件数 363件 うち土・日曜日、祝日及び年末の回収件数54件		
成果		市役所閉庁日である土・日曜日、祝日等にも回収を行い、迅速な対応を図ることができた。								
課題		野良猫等の発生抑制が求められる。								
指標名称（単位）				実績値			目標値			
				3年度	4年度	5年度	6年度	8年度		
活動指標		回収件数（件）			335	383	363	363	363	
指標										
他市との比較検証		安城市、知立市などにおいても、同様の回収業務を業者委託している。								
C 事業コスト V		単位：千円		3年度（決算）	4年度（決算）	5年度（決算）	6年度（予算）	5年度事業費内訳		
	事業費 ①		1,585	1,812	1,746	2,264	合計	1,745,700 円		
	財源	特定財源	0	0	0	0	委託料	1,745,700 円		
		一般財源	1,585	1,812	1,746	2,264				
	職員人件費 ②		1,060	1,054	1,074	1,085				
	総事業費（①+②）		2,645	2,866	2,820	3,349				
	建設事業	全体事業費（単位：千円）		0		5年度特定財源名称				
5年度までの累積事業費		0								
7年度以降の事業費見込		0								

会計名			ごみ指定袋購入事業				担当部	産業環境部	
一般会計							担当課	ごみ減量推進課	
款	項	目					担当係	減量・収集係	
4	2	2							
PLAN 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野	産業環境						
		基本施策	環境						
		施策の内容	循環型社会の形成推進						
	目的	可燃ごみ等の指定袋を作製し、ごみの減量・分別排出及びリサイクルの推進を図る。			主たる内容	○可燃ごみ等指定袋の作製			
	位置づけ	関連計画	刈谷市一般廃棄物処理基本計画						
			根拠法令	刈谷市可燃ごみ等指定袋制度要領					
		対象者	市民	事業期間	平成11年度～				
		実施方法	■直営 □委託 □指定管理 □補助・助成 □その他						
	BDO 事業実績 計画 V	3年度実績		4年度実績		5年度実績		6年度計画	
		<作製数>		<作製数>		<作製数>		<作製数>	
・可燃（大）		8,965,000枚	・可燃（大）	7,600,000枚	・可燃（大）	8,000,000枚	・可燃（大）	8,752,000枚	
・可燃（小）		1,925,000枚	・可燃（小）	1,500,000枚	・可燃（小）	1,575,000枚	・可燃（小）	1,750,000枚	
・可燃（極小）		452,500枚	・可燃（極小）	350,000枚	・可燃（極小）	395,000枚	・可燃（極小）	421,000枚	
・プラ（大）		1,808,000枚	・プラ（大）	1,460,000枚	・プラ（大）	1,550,000枚	・プラ（大）	1,662,000枚	
・プラ（小）		379,000枚	・プラ（小）	310,000枚	・プラ（小）	325,000枚	・プラ（小）	365,000枚	
・紙製（大）		176,500枚	・紙製（大）	131,000枚	・紙製（大）	138,000枚	・紙製（大）	148,000枚	
・紙製（小）		22,000枚	・紙製（小）	50,500枚	・紙製（小）	52,000枚	・紙製（小）	54,000枚	
合計		13,728,000枚	合計	11,401,500枚	合計	12,035,000枚	合計	13,152,000枚	
成果	ごみの排出に必要な指定袋を不足なく作成することができた。								
課題	一層の指定袋の円滑な流通と適正な在庫管理が求められる。								
O 実施	指標名称（単位）				実績値		目標値		
					3年度	4年度	5年度	6年度	8年度
	活動指標	作成数合計（枚）			13,728,000	11,401,500	12,035,000	13,152,000	10,000,000
	成果指標	販売数合計（枚）			13,728,000	11,401,500	12,035,000	13,152,000	10,000,000
	他市との比較検証	処理しなければならないごみの1人1日当たりの排出量（3年度851g⇒4年度838g）は県平均（3年度718g⇒3年度709g）を上回っており、一層のごみの発生抑制及び適正な分別排出の促進を図る必要がある。							
C 事業コスト	単位：千円	3年度（決算）	4年度（決算）	5年度（決算）	6年度（予算）	5年度事業費内訳			
	事業費①	76,575	72,140	67,133	96,663	合計	67,133,310円		
	財源	特定財源	57,544	62,973	63,575	96,663	需用費	67,095,710円	
		一般財源	19,031	9,167	3,558	0	役務費	37,600円	
	職員人件費②	1,060	1,054	1,074	1,085				
	総事業費（①+②）	77,635	73,194	68,207	97,748				
	建設事業	全体事業費（単位：千円）	0		5年度特定財源名称				
		5年度までの累積事業費	0		可燃ごみ指定袋売払収入				
7年度以降の事業費見込		0							

会計名			有害ごみ処理事業				担当部	産業環境部		
一般会計							担当課	ごみ減量推進課		
款	項	目					担当係	資源・管理係		
4	2	2								
PLAN 事業概要 計画	総合計画 施策体系	分野	産業環境							
		基本施策	環境							
		施策の内容	循環型社会の形成推進							
	目的	水銀等有害物質を含む廃棄物を適正に処理し、良好な環境の保全を図る。			主たる内容	水銀等の有害ごみ（使用済み乾電池、蛍光管及びスプレー缶）を適正処理及び資源化する。				
	位置づけ	関連計画	刈谷市一般廃棄物処理基本計画							
			根拠法令	廃棄物の処理及び清掃に関する法律						
		対象者	市民		事業期間	昭和59年度～				
		実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他							
	BDO 事業実績 実施	3年度実績		4年度実績		5年度実績		6年度計画		
		・使用済み乾電池 40 t ・使用済み蛍光管 17 t ・使用済みスプレー缶 15 t		・使用済み乾電池 40 t ・使用済み蛍光管 18 t ・使用済みスプレー缶 19 t		・使用済み乾電池 37 t ・使用済み蛍光管 15 t ・使用済みスプレー缶 21 t		・使用済み乾電池 37 t ・使用済み蛍光管 15 t ・使用済みスプレー缶 21 t		
成果		水銀を含む有害な廃棄物を、環境に悪影響を及ぼさないように適正に処理することができた。使用済みスプレー缶排出時の穴開け作業による事故防止のため、穴を開けずに廃スプレー缶を安全に収集処理する体制を構築することができた。								
課題										
指標名称（単位）				実績値			目標値			
				3年度	4年度	5年度	6年度	8年度		
成果指標		使用済み乾電池・蛍光管処理量（t）			57	58	52	52	52	
成果指標		スプレー缶処理量（t）			15	19	21	21	21	
他市との比較検証		近隣市（安城市、知立市など）においても同様の有害ごみの収集を行っている。								
C 事業コスト		単位：千円		3年度（決算）	4年度（決算）	5年度（決算）	6年度（予算）	5年度事業費内訳		
	事業費 ①		13,591	14,207	13,708	17,067	合計 13,707,647 円			
	財源	特定財源	0	0	0	0	需用費 252,395 円			
		一般財源	13,591	14,207	13,708	17,067	委託料 13,346,955 円			
	職員人件費 ②		1,893	1,882	1,972	2,016	負担金、補助及び交付金 108,297 円			
	総事業費（①+②）		15,484	16,089	15,680	19,083				
	建設事業	全体事業費（単位：千円）		0		5年度特定財源名称				
5年度までの累積事業費		0								
7年度以降の事業費見込		0								

会計名			<b>廃棄物処理事業</b>				担当部	産業環境部		
一般会計							担当課	ごみ減量推進課		
款	項	目					担当係	資源・管理係		
4	2	2								
PLAN 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野	産業環境							
		基本施策	環境							
		施策の内容	循環型社会の形成推進							
	目的	不法投棄等の廃棄物を適正に処分するとともに、再利用可能な資源を分別回収し、埋場の延命を図る。			主たる内容	○不法投棄された家電四品目（テレビ、エアコン、冷蔵庫、洗濯機）の処理 ○パソコン、小型家電、硬質プラスチック等の処理 ○陶器及びガラス類のリユース又はリサイクル処理				
	位置づけ	関連計画	刈谷市一般廃棄物処理基本計画							
		根拠法令	廃棄物の処理及び清掃に関する法律							
		対象者	市民			事業期間	～			
		実施方法	<input type="checkbox"/> 直営 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他							
	BD 実績 O 実施 V	3年度実績		4年度実績		5年度実績		6年度計画		
		廃棄物の適正処理 ・家電四品目 21台 ・タイヤ 36本 ・消火器 0本 ・硬質プラスチック 125t ・発泡スチロール 270㎡ ・小型家電 155t ・ライター 2.4t 陶器リユース 30t 陶器等リサイクル 102t		廃棄物の適正処理 ・家電四品目 25台 ・タイヤ 21本 ・消火器 34本 ・硬質プラスチック 102t ・発泡スチロール 242㎡ ・小型家電 135t ・ライター 2.3t 陶器リユース 23t 陶器等リサイクル 104t		廃棄物の適正処理 ・家電四品目 17台 ・タイヤ 0本 ・消火器 0本 ・硬質プラスチック 117t ・発泡スチロール 211㎡ ・小型家電 130t ・ライター 2t 陶器リユース 21t 陶器等リサイクル 138t		廃棄物の適正処理 ・硬質プラスチック 147t ・発泡スチロール 500㎡ ・小型家電 145t ・ライター 2t 陶器リユース 30t 陶器等リサイクル 128t		
成果		不法投棄等の廃棄物（家電四品目・タイヤ・消火器など）を適正に処理することができた。								
課題										
指標名称（単位）					実績値		目標値			
					3年度	4年度	5年度	6年度	8年度	
活動指標		埋立量（覆土含む）（t）				769	954	990	990	990
成果指標		リサイクル率（%）				15.2	14.4	14.92	14.92	14.92
他市との比較検証										
C 事業 コスト		単位：千円		3年度（決算）	4年度（決算）	5年度（決算）	6年度（予算）	5年度事業費内訳		
	事業費 ①		11,473	8,600	10,093	19,652	合計	10,093,081 円		
	財源	特定財源	0	0	0	0	需用費	83,160 円		
		一般財源	11,473	8,600	10,093	19,652	役務費	53,565 円		
	職員人件費 ②		3,407	3,388	3,737	3,877	委託料	9,956,356 円		
	総事業費（①+②）		14,880	11,988	13,830	23,529				
	建設事業	全体事業費（単位：千円）		0		5年度特定財源名称				
5年度までの累積事業費		0								
7年度以降の事業費見込		0								

会計名			施設管理事業				担当部	産業環境部		
一般会計							担当課	ごみ減量推進課		
款	項	目					担当係	資源・管理係		
4	2	2								
PLAN 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野	産業環境							
		基本施策	環境							
		施策の内容	循環型社会の形成推進							
	目的	不燃物理立場の業務管理を適正に行い、埋立場の延命化を図る。			主たる内容	○不燃ごみの減量、再資源化、不燃物理立場の適正管理				
	位置づけ	関連計画	刈谷市一般廃棄物処理基本計画							
			根拠法令	廃棄物の処理及び清掃に関する法律						
		対象者	対象者を限定せず			事業期間	昭和47年度～			
		実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他							
	BDO 事業実績 計画 実施 V	3年度実績		4年度実績		5年度実績		6年度計画		
		・不燃ごみ（埋立処分分） 706 t		・不燃ごみ（埋立処分分） 725 t		・不燃ごみ（埋立処分分） 638 t		_____		
成果		ごみ分別の徹底を図り、第2不燃物理立場の延命に努めた。								
課題		第2不燃物理立場の能力を維持するため、適正に管理し更なる延命に努めていく。								
指標名称（単位）				実績値			目標値			
				3年度	4年度	5年度	6年度	8年度		
指標										
指標										
他市との比較検証		近隣市（安城市、知立市など）においても同様の一般廃棄物最終処分場を整備している。								
C 事業コスト		単位：千円		3年度（決算）	4年度（決算）	5年度（決算）	6年度（予算）	5年度事業費内訳		
	事業費 ①		42,183	37,351	38,834	46,009	合計	38,833,969 円		
	財源	特定財源	84	66	59	212	需用費	19,337,441 円		
		一般財源	42,099	37,285	38,775	45,797	役務費	986,429 円		
	職員人件費 ②		7,609	7,567	9,438	10,118	委託料	18,067,394 円		
	総事業費（①+②）		49,792	44,918	48,272	56,127	使用料及び賃借料	14,205 円		
	建設事業	全体事業費（単位：千円）		0		5年度特定財源名称				
		5年度までの累積事業費		0		ごみ埋立処分手数料				
7年度以降の事業費見込		0								

会計名		施設改修事業				担当部	産業環境部		
一般会計						担当課	ごみ減量推進課		
款	項					目	担当係	資源・管理係	
4	2					2			
PLAN概要 計画V	総合計画 施策体系	分野	産業環境						
		基本施策	環境						
		施策の内容	循環型社会の形成推進						
	目的	不燃物理立場において、施設への必要な修繕・改修等を行うことで、業務を適正に遂行できる状態を維持する。		主たる内容	○不燃物理立場浸出液処理施設の修繕 ○不燃物理立場及び資源回収所の修繕・改修等				
	位置づけ	関連計画	刈谷市一般廃棄物処理基本計画						
		根拠法令	廃棄物の処理及び清掃に関する法律						
		対象者	対象者を限定せず		事業期間	～			
		実施方法	<input type="checkbox"/> 直営 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他						
	B D O A 実 施 V	3年度実績		4年度実績		5年度実績		6年度計画	
		<ul style="list-style-type: none"> <li>第1不燃物理立場浸出液処理施設修繕</li> <li>第2不燃物理立場浸出液処理施設修繕</li> <li>第1不燃物理立場減容機修繕</li> <li>第1不燃物理立場トイレ設置工事</li> <li>第1不燃物理立場L型擁壁延伸工事</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>第1不燃物理立場浸出液処理施設修繕</li> <li>第2不燃物理立場浸出液処理施設修繕</li> <li>第1不燃物理立場減容機修繕</li> <li>減容工場リフト倉庫等シャッター修繕</li> <li>分別作業場改修工事</li> <li>減容工場プラ分別ヤード飛散防止ネット取付工事</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>第2不燃物理立場浸出液処理施設修繕</li> <li>第1不燃物理立場ストックヤード修繕</li> <li>不燃物理立場減容機等修繕及びヤード板取付工事</li> <li>防草シート及びスポットクーラー設置工事</li> <li>資源回収所シャッター修繕及びLED化取替工事</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>第2不燃物理立場浸出液処理施設修繕</li> <li>不燃物理立場減容機等修繕</li> <li>第2不燃物理立場門扉修繕</li> <li>減容工場換気窓、シャッター修繕</li> </ul>	
成果		不燃物理立場浸出液処理施設の計画的な修繕を実施し、機器及び設備修繕により施設の処理能力の維持に努めた。							
課題		施設の老朽化に伴い修繕箇所、修繕の頻度とともに増加傾向にある。							
指標名称（単位）			実績値			目標値			
			3年度	4年度	5年度	6年度	8年度		
活動指標									
活動指標									
他市との比較検証									
C 事 業 コ ス ト 建 設 事 業	単位：千円		3年度（決算）	4年度（決算）	5年度（決算）	6年度（予算）	5年度事業費内訳		
	事業費 ①		28,893	29,619	41,140	36,000	合計	41,140,440 円	
	財源	特定財源	0	0	0	0	需用費	35,766,720 円	
		一般財源	28,893	29,619	41,140	36,000	工事請負費	5,373,720 円	
	職員人件費 ②		7,609	7,567	2,532	2,752			
	総事業費（①+②）		36,502	37,186	43,672	38,752			
	建設事業	全体事業費（単位：千円）		0		5年度特定財源名称			
5年度までの累積事業費		0							
7年度以降の事業費見込		0							

会計名			埋立ごみ分別事業				担当部	産業環境部		
一般会計							担当課	ごみ減量推進課		
款	項	目					担当係	資源・管理係		
4	2	2								
PLAN 事業概要 計画	総合計画 施策体系	分野	産業環境							
		基本施策	環境							
		施策の内容	循環型社会の形成推進							
	目的	埋立場へ搬入される一般家庭から出る不燃ごみを場内で適正に分別して、埋立ごみを減量し、埋立場の延命を図る。			主たる内容	各家庭から収集した不燃ごみを埋立場で手選別した後、金属等リサイクルするものと可燃ごみ、硬質プラスチック及び埋立ごみに分別し、適正に処理する。				
	位置づけ	関連計画	刈谷市一般廃棄物処理基本計画							
		根拠法令	廃棄物の処理及び清掃に関する法律							
		対象者	市民		事業期間	平成17年度～				
		実施方法	<input type="checkbox"/> 直営 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他							
	B 事業実績	3年度実績		4年度実績		5年度実績		6年度計画		
		・埋立ごみ	344 t	・埋立ごみ	266 t	・埋立ごみ	232 t	・埋立ごみ	232 t	
・空き缶・金属類		195 t	・空き缶・金属類	169 t	・空き缶・金属類	161 t	・空き缶・金属類	161 t		
・破碎対象物		35 t	・破碎対象物	32 t	・破碎対象物	32 t	・破碎対象物	32 t		
・可燃物		113 t	・可燃物	99 t	・可燃物	97 t	・可燃物	97 t		
・硬質プラスチック		125 t	・硬質プラスチック	102 t	・硬質プラスチック	117 t	・硬質プラスチック	117 t		
・小型家電		112 t	・小型家電	99 t	・小型家電	94 t	・小型家電	94 t		
合計		924 t	合計	767 t	合計	733 t	合計	733 t		
成果		埋立ごみの削減と適正な分別を実施し、埋立場の延命に寄与した。								
課題		不燃ごみの分別方法の周知及び不燃ごみの削減。								
O 実施	指標名称（単位）				実績値			目標値		
					3年度	4年度	5年度	6年度	8年度	
	成果指標	不燃ごみ分別量（埋立ごみ以外のもの）（t）			580	501	501	501	501	
	指標									
	他市との比較検証	本事業は刈谷市独自の事業である。								
C 事業コスト	単位：千円		3年度（決算）	4年度（決算）	5年度（決算）	6年度（予算）	5年度事業費内訳			
	事業費 ①		39,663	39,435	39,212	39,034	合計	39,211,700 円		
	財源	特定財源	0	0	0	0	委託料	39,211,700 円		
		一般財源	39,663	39,435	39,212	39,034				
	職員人件費 ②		1,666	1,656	1,972	2,093				
	総事業費（①+②）		41,329	41,091	41,184	41,127				
	建設事業	全体事業費（単位：千円）		0		5年度特定財源名称				
		5年度までの累積事業費		0						
7年度以降の事業費見込		0								

会計名			資源回収所搬入路整備事業				担当部	産業環境部		
一般会計							担当課	ごみ減量推進課		
款	項	目					担当係	資源・管理係		
4	2	2								
PLAN 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野	産業環境							
		基本施策	環境							
		施策の内容	循環型社会の形成推進							
	目的	資源回収所は、ごみを搬入する市民の車両とごみを搬出する業者の車両の動線が重なってしまったり、また混雑時には順番待ちの市民の車列が市道02-14号線から河川堤付近にまで延び、通行車両の見通しを悪くしており、安全上の問題を抱えている。 資源回収所及び周辺道路の安全性の向上を図るため、交通量が少なく道幅の広い河川堤からごみを搬入する市民を乗入れさせ、搬出業者との動線を分けた資源回収所の搬入路整備のための実施設計を行う。			主たる内容		・資源回収所の搬入路整備の実設計			
	位置づけ	関連計画								
		根拠法令								
		対象者			事業期間	令和5年度 ~ 令和6年度				
		実施方法	<input type="checkbox"/> 直営 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他							
	BDO 事業実績 O 実施 V	3年度実績		4年度実績		5年度実績		6年度計画		
						・搬入路測量設計業務委託		（R5繰越分） ・搬入路測量設計業務委託		
成果		資源回収所の渋滞緩和のため、搬入路再整備に向けて測量設計を実施した。								
課題		資源回収所の適切な運営に努める。								
指標名称（単位）				実績値			目標値			
				3年度	4年度	5年度	6年度	8年度		
活動指標										
活動指標										
他市との比較検証										
C 事業コスト		単位：千円		3年度（決算）	4年度（決算）	5年度（決算）	6年度（予算）	5年度事業費内訳		
	事業費 ①		0	0	0	7,200	合計 0円			
	財源	特定財源	0	0	0	7,200				
		一般財源	0	0	0	0				
	職員人件費 ②		0	0	77	78				
	総事業費（①+②）		0	0	77	7,278				
	建設事業	全体事業費（単位：千円）		0		5年度特定財源名称				
5年度までの累積事業費		0								
7年度以降の事業費見込		0								

会計名			リサイクルプラザ運営事業				担当部	産業環境部		
一般会計							担当課	ごみ減量推進課		
款	項	目					担当係	資源・管理係		
4	2	2								
PLAN 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野	産業環境							
		基本施策	環境							
		施策の内容	循環型社会の形成推進							
	目的	ごみの減量及びリサイクルの推進並びにリサイクル意識の啓蒙。			主たる内容	かりや消費者生活学校が行うリサイクルプラザ・マザーズ工房の運営に対し補助金を交付する。				
	位置づけ	関連計画								
		根拠法令								
		対象者	かりや消費者生活学校		事業期間	平成10年度～				
		実施方法	<input type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input checked="" type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他							
	B 事業 実績 D 実績 O 実績 V	3年度実績		4年度実績		5年度実績		6年度計画		
		・リサイクルショップ 入場者数 6,483人 出品点数 29,538点 販売点数 12,761点 販売金額 1,940,680円 ・マザーズ工房 布類回収量 975kg 傘修理数 51本 売上金額 6,700円 ・補助金額計 2,300,000円		・リサイクルショップ 入場者数 7,213人 出品点数 29,906点 販売点数 13,696点 販売金額 2,127,970円 ・マザーズ工房 布類回収量 743kg 傘修理数 28本 売上金額 8,100円 ・補助金額 2,300,000円		・リサイクルショップ 入場者数 7,853人 出品点数 29,941点 販売点数 14,291点 販売金額 2,297,780円 ・マザーズ工房 布類回収量 640kg 傘修理数 45本 売上金額 10,485円 ・補助金額 2,300,000円		・リサイクルショップ 入場者数 7,900人 ・補助金額 2,300,000円		
成果		かりや消費者生活学校と協働し、リサイクルショップやマザーズ工房を通して、ごみの減量化、リサイクルの促進ができた。								
課題		民間のリサイクルショップやインターネットオークション等と競合する中で、展示・販売方法及び広報手段を工夫して利用者の利便性を向上させる必要がある。								
O 実績 V	指標名称（単位）				実績値		目標値			
					3年度	4年度	5年度	6年度	8年度	
	成果指標	リサイクルショップ入場者数（人）			6,483	7,213	7,853	7,900	8,100	
指標										
他市との比較検証										
C 事業 コスト V	単位：千円		3年度（決算）	4年度（決算）	5年度（決算）	6年度（予算）	5年度事業費内訳			
	事業費 ①		3,297	3,552	7,071	3,439	合計 7,070,745 円			
	財源	特定財源	0	0	0	0	需用費 128,920 円			
		一般財源	3,297	3,552	7,071	3,439	役務費 38,453 円			
	職員人件費 ②		416	414	422	426	委託料 2,660,772 円			
	総事業費（①+②）		3,713	3,966	7,493	3,865	備品購入費 1,942,600 円			
	建設事業	全体事業費（単位：千円）		0		5年度特定財源名称				
5年度までの累積事業費		0								
7年度以降の事業費見込		0								

会計名			施設管理事業				担当部	産業環境部		
一般会計							担当課	ごみ減量推進課		
款	項	目					担当係	資源・管理係		
4	2	3								
PLAN 事業概要 計画 位置づけ	総合計画 施策体系	分野	産業環境							
		基本施策	環境							
		施策の内容	循環型社会の形成推進							
	目的	環境センターの業務管理を適正に行い、し尿及び浄化槽汚泥処理の効率化を図る。				主たる内容	○環境センターの管理業務の充実及び効率化			
	位置づけ	関連計画	刈谷市一般廃棄物処理基本計画							
			根拠法令	廃棄物の処理及び清掃に関する法律						
		対象者	対象者を限定せず			事業期間	平成16年度～			
		実施方法	<input type="checkbox"/> 直営 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他							
	BDO 事業実績 実施	3年度実績		4年度実績		5年度実績		6年度計画		
		・し尿 828kl ・浄化槽汚泥 19,289kl		・し尿 824kl ・浄化槽汚泥 19,262kl		・し尿 754kl ・浄化槽汚泥 19,704kl ・改修設計業務委託		・し尿 754kl ・浄化槽汚泥 19,704kl		
成果		環境センターの施設管理業務委託を行い、し尿及び浄化槽汚泥処理を円滑に遂行するとともに、焼却残渣の運搬及び処理について業務委託を適正に行った。								
課題		施設を設置してから15年を超えているため、施設の延命化を念頭に建物・機器の維持管理計画が必要となる。								
指標名称（単位）				実績値		目標値				
				3年度	4年度	5年度	6年度	8年度		
指標										
指標										
他市との比較検証		近隣市（安城市、知立市など）においても市単独または一部事務組合にて同様のし尿処理場を整備している。								
C 事業コスト		単位：千円		3年度（決算）	4年度（決算）	5年度（決算）	6年度（予算）	5年度事業費内訳		
	事業費①		260,051	270,116	291,737	329,321	合計	291,737,071円		
	財源	特定財源	8,387	8,199	7,857	11,587	需用費	28,824,814円		
		一般財源	251,664	261,917	283,880	317,734	役務費	123,130円		
	職員人件費②		416	414	537	543	委託料	259,326,823円		
	総事業費（①+②）		260,467	270,530	292,274	329,864	使用料及び賃借料	3,404,774円		
	建設事業	全体事業費（単位：千円）		0		5年度特定財源名称				
		5年度までの累積事業費		0		し尿処理手数料				
7年度以降の事業費見込		0								
備品購入費				57,530円						

会計名 一般会計			し尿収集処理事業				担当部	産業環境部			
款	項	目					担当課	ごみ減量推進課			
4	2	3					担当係	資源・管理係			
PLAN 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野	産業環境								
		基本施策	環境								
		施策の内容	循環型社会の形成推進								
	目的	くみ取り対象世帯からのし尿収集業務を行い、公衆衛生の向上を図る。			主たる内容	くみ取り対象世帯からし尿を収集し、適切に処理する。					
	位置づけ	関連計画	刈谷市一般廃棄物処理基本計画								
			根拠法令	廃棄物の処理及び清掃に関する法律							
		対象者	市民		事業期間	昭和28年度～					
		実施方法	<input type="checkbox"/> 直営 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他								
	B 事業実績 D 実績 O 実施 V	3年度実績		4年度実績		5年度実績		6年度計画			
		・し尿くみ取り量 828kl		・し尿くみ取り量 824kl		・し尿くみ取り量 754kl		・し尿くみ取り量 754kl			
成果		くみ取り対象世帯・仮設トイレからし尿を適切に収集した。									
課題		し尿処理手数料の徴収について、納付書もしくは口座引落としの方法しかなく、それ以外の方法を検討する必要がある。									
指標		指標名称（単位）			実績値			目標値			
				3年度	4年度	5年度	6年度	8年度			
	他市との比較検証	近隣市（安城市、知立市など）においても同様の事業を行っている。									
C 事業コスト V	単位：千円		3年度（決算）	4年度（決算）	5年度（決算）	6年度（予算）	5年度事業費内訳				
	事業費 ①		44,128	44,128	44,035	44,548	合計	44,035,317 円			
	財源	特定財源	0	0	0	0	委託料	44,035,317 円			
		一般財源	44,128	44,128	44,035	44,548					
	職員人件費 ②		2,309	2,296	2,340	2,365					
	総事業費（①+②）		46,437	46,424	46,375	46,913					
	建設事業	全体事業費（単位：千円）		0		5年度特定財源名称					
5年度までの累積事業費		0									
7年度以降の事業費見込		0									

会計名 一般会計			施設管理事業				担当部	産業環境部		
款	項	目					担当課	ごみ減量推進課		
4	2	4					担当係	資源・管理係		
PLAN 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野	産業環境							
		基本施策	環境							
		施策の内容	循環型社会の形成推進							
	目的	清掃センターの施設管理の効率化を図る。			主たる内容	○清掃センターの施設管理の効率化				
	位置づけ	関連計画	刈谷市一般廃棄物処理基本計画							
			根拠法令	廃棄物の処理及び清掃に関する法律						
		対象者	対象者を限定せず			事業期間	昭和51年度～			
		実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他							
	B 事業実績 D 実績 O 実施 V	3年度実績		4年度実績		5年度実績		6年度計画		
		<ul style="list-style-type: none"> <li>消防設備保守管理委託</li> <li>建物清掃委託</li> <li>空調設備保守管理委託</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>消防設備保守管理委託</li> <li>樹木管理委託</li> <li>建物清掃委託</li> <li>空調設備保守管理委託</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>消防設備保守管理委託</li> <li>建物清掃委託</li> <li>空調設備保守管理委託</li> <li>空調機取付工事</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>消防設備保守管理委託</li> <li>樹木管理委託</li> <li>建物清掃委託</li> <li>空調設備保守管理委託</li> </ul>		
成果		施設運営に支障がないよう保守委託等による適切な施設管理及び経年劣化による洗濯機等修繕を行った。								
課題		施設の効率的な管理を行うとともに、紙媒体で管理する文書の削減に努める必要がある。								
指標名称（単位）				実績値			目標値			
				3年度	4年度	5年度	6年度	8年度		
指標										
指標										
他市との比較検証										
C 事業コスト		単位：千円		3年度（決算）	4年度（決算）	5年度（決算）	6年度（予算）	5年度事業費内訳		
	事業費①		10,041	4,568	5,239	5,477	合計	5,239,389円		
	財源	特定財源	99	1,493	1,972	1,879	需用費	1,784,949円		
		一般財源	9,942	3,075	3,267	3,598	役務費	394,923円		
	職員人件費②		416	414	422	426	委託料	2,121,350円		
	総事業費（①+②）		10,457	4,982	5,661	5,903	使用料及び賃借料	168,167円		
	建設事業	全体事業費（単位：千円）		0		5年度特定財源名称				
5年度までの累積事業費		0		行政財産目的外使用料						
7年度以降の事業費見込		0								